

2012年度 助成先



「一般社団法人 四日市大学 エネルギー環境教育研究会」(三重県四日市市)の紹介

会長 新田 義孝さん



循環型地場づくりの一環として子どもたちと一緒に活動

持続可能な「環境教育」と「地域循環型社会づくり」をめざす

四日市市との公私協力型大学である四日市大学の当研究会では、「世界を見つめ地域を考える」をモットーに、テーマを具現化していくことをめざしています。それだけに、教員や会員の知的資源を地域に還元する「環境教育」は、調査や企画など委託を受けます。最近、聴講者として増加傾向にあるシニア層のニーズを先取りし、教員側から提供する関連知識などの知的範囲といかにマッチさせていくかが最も苦心するところであり、また、私たちの腕の見せ所でもあります。

そうした取り組みの中で、地元へ循環型社会を形成すべく3年間にわたり実証実験を行ってきた「伊勢竹鶏物語」3Rプロジェクトでは、一定の成果

を得ることができました。現在、さらに循環型社会構築のために、地域で具体的な支援を行うべく、信頼できるパートナーと計画策定を一緒に進めているところです。具体的に言えば、里山保全と養鶏をテーマに雇用機会を安定・継続的に創出することを成功のイメージに据えています。初期投資に不可欠な経費を継続支援していただけるよう、今後も可能な限り研究情報の提供に努めていきます。



シニア向けの環境教育



詳しくは、技術統括センター 環境安全衛生推進部(TMC-カンアン)
外線電話:06-6441-8774 内線電話:7-61-2139
東までお問い合わせください。

四日市大学エネルギー環境教育研究会の実績(概要)

- 平成14年～19年 「環境教育研究会調査普及事業」資源エネルギー庁より受託事業
- 平成17年～19年 「エネルギー環境フォーラム」三重、岐阜、愛知県で各年開催
- 平成20年、22年、24年 四日市市環境学習センター「リーダー養成講座」企画、運営、受託
- 平成20年 「低炭素社会づくり、アンケート調査研究」21世紀エネルギーを考える会みえ受託
- 平成21年 21年度 環境省循環型社会地域支援事業 伊勢竹鶏物語～3Rプロジェクト～助成
- 平成22年 22年度 日立環境財団より「伊勢竹鶏物語～3R(地域拡大)プロジェクト～」助成
- 環境省「環境白書」に伊勢竹鶏物語事業を掲載
- 生物多様性(COP10)国際会議で招待講演
- Eco Japan Cup 2010 元気大賞受賞
- 平成23年 みなまた環境大学カリキュラム提案賞受賞